

(公財)ふるさと島根定住財団

(しまね県民活動支援センター)

<http://www.teiju.or.jp/>



しまね
いきいきねっと

2013
3月号

お知らせ

助成金合同説明会 5会場で

7団体による8つの助成制度、1度に丸わかり!

地域のためにこんな
ことしてみたい!



活動のためにあんな
場所があればいいな!



専門家から話を
聞いて勉強したい!

島根で地域づくりや人づくりに取り組んでいる皆さんの願い・想いの実現をお手伝いする助成金制度。県内に様々な助成金の中から、7団体による8つの助成金制度を、関係者が一堂に会して説明する合同説明会が5会場（出雲、松江、隠岐、益田、浜田）で開催されます!! 全体での説明の後には、個別相談も受け付けます。基本から分かりやすく説明しますので、初めての方も気軽に足を運んでみてくださいね!

参加団体名	助成事業名
ふるさと島根定住財団	地域づくり活動助成
しまね自然と環境財団	環境保全活動助成金
しまね国際センター	世界とつながる島根づくり助成金
しまね女性センター	公益信託しまね女性ファンド
しまね文化振興財団	公益信託しまね文化ファンド
島根県社会福祉協議会	しまねいきいきファンド助成事業
島根県共同募金会	赤い羽根共同募金助成
	NHK歳末たすけあい助成

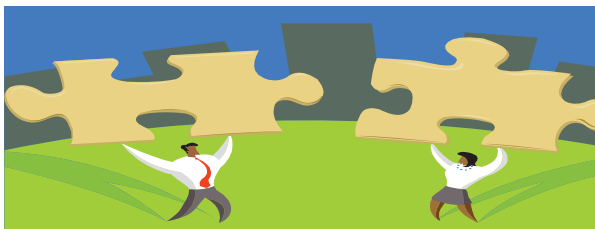
- 出雲会場 4月4日(木)
出雲合同庁舎702会議室
- 松江会場 4月8日(月)
いきいきプラザ403研修室
- 隠岐会場 4月10日(水)
隠岐島文化会館青年研修室
- 益田会場 4月16日(火)
益田市市民学習センター202研修室
- 浜田会場 4月17日(水)
いわみぶらっと会議室



いずれの日も… 入場無料!

13:00~15:00 制度説明
15:00~16:00 個別相談

定住財団の助成金は新年度リニューアル! 乞うご期待!!



申し込み・問い合わせ

(公財)ふるさと島根定住財団 (光明・石川)
TEL: 0852-28-0690
FAX: 0852-28-0692



助成金情報

緑と水の森林ファンド
期 ~3/31 (日)

森林・緑・水に対する認識を深めるための普及啓発や地域材・山村資源の活用、森林の公益的機能の増進にかかる調査研究、森林づくり活動を通じた農山村と都市住民との交流促進、森林に関する国際会議への支援等を助成します。**対** 非営利団体・法人、個人 **金** 団体200万円、個人100万円
問 公益社団法人国土緑化推進機構 Tel:03-3262-8457
Fax:03-3264-3974

タカラ・ハーモニスト
ファンド助成
期 ~3/31 (日)

森林等の陸域や海、湖沼、河川等の水域の自然環境に関する実践的な研究・活動を助成します。着手の段階にある研究・活動、営利を目的としない研究・活動が対象。**対** 個人・団体 **金** 総額500万円程度で10件程度
問 公益信託タカラ・ハーモニストファンド事務局
Tel:075-211-6231 Fax:075-212-4915
E-mail:kyoto-koueki@mizuho-tb.co.jp
URL:http://www.takarashuzo.co.jp/environment/

全労済地域貢献助成
期 ~4/10 (水)

環境分野(自然環境を守る活動や循環型地域社会をつくるための活動、自然や環境の大切さを学ぶための活動)や子ども分野(子どもたちの豊かな遊びの場をつくる活動や子どもたちが交流し学びあえる場をつくる活動)、両分野共通(コミュニティーの形成、発展、再生につながる活動、地域に密着し継続して取り組む活動)の取組みを助成します。
対 NPOか任意団体で、設立後1年以上の活動実績を持ち、直近の年間収入が300万円以下の団体 **金** 30万円が上限
問 全労済総務部内地域貢献助成事業事務局
Tel:03-3299-0161 Fax:03-5351-7772
E-mail:90_eco@zenrosai.coop



イベント情報

お城まつり 松江
日 3/23~4/15
※開花状況により変更有

期間中、本丸広場の開放(7:00~21:00)や、天守閣登閣(8:30~18:30)、桜木まんぼりライトアップ(18:00~21:00)が行われるほか、4/6には武者行列、4/7には地域芸能祭、4/13には安来節新人コンクール、4/14にはユースフェスタのイベントを実施。また、3/30から4/14にかけて本丸花見茶屋、4/7、13、14には時代衣装体験、4/6、7、13、14にはふあふあドーム、アクアボールも楽しめます。
問 NPO法人松江ツーリズム研究会 Tel:0852-20-7515



募集情報

伝統文化ポーラ賞
期 ~3/31 (日)

日本の伝統工芸技術や伝統芸能、民俗芸能・行事などの伝統文化の保存伝承のための仕事や、「技」「芸」「行事」等の保存・伝承、保存・振興のための研究・普及活動を対象に、各賞(優秀、奨励、地域)を贈ります。**対** 個人・団体(法人格は問いませんが永続性ある活動団体が原則) **金** 30万~200万円
問 公益財団法人ポーラ伝統文化振興財団 Tel:03-5795-1279
Fax:03-3280-2830

ポリテクセンター島根
実践機械加工科 受講生募集
期 ~4/4 (木)

将来における技能者を目指し、ものづくりに必要な「図面」の読み方から工作機械・溶接による加工技術を習得します。**対** 40歳以下の人。最寄のハローワークでご相談の上、申し込んでください。入所選考(筆記試験・面接)は4月12日午前9時15分からポリテクセンター島根で。
問 ポリテクセンター島根 Tel:0852-31-2309
URL:http://www3.jeed.or.jp/shimane/poly/

※アイコンの説明

日 日にち **時** 時間 **場** 場所 **定** 定員 **費** 費用 **主** 主催 **期** 期日 **金** 助成金額 **対** 対象 **問** 問合せ先

報告

「女子力を活かす」地域づくりセミナー

「女子力」とは？女性の魅力・武器は？どんなサポートが必要？——2月26日に大田市のあすてらすで、「女子力」をテーマにしたパネルディスカッション形式のセミナーを開催しました。事前に参加者から受付した質問について、男性参加者も一緒になって考えました。性別に関係なく、地域活性化には人の力と協力が必要だと改めて実感しました。

しまね田舎ツーリズム推進大会 in 大田

しまね田舎ツーリズムの推進大会が3月14日に大田市の大田パストラルであり、実践者や行政関係者ら約70人が集いました。田舎体験や民泊、地域づくり等に取り組む個人・団体の講演や事例発表があり、田舎での暮らしそのものを楽しむ姿勢や、人とのつながりを維持しながら発展させていくことの大切さなどが説かれ、互いの交流を深めました。

お知らせ

多様な主体との協働推進事業



平成25年度スタート!

島根県では、NPO法人や住民グループの持続可能な活動に向けた仕組みづくりを進めることにより、県民主体の地域社会づくりを目指しています。

新たに取り組む『多様な主体との協働推進事業』は市町村、企業、他のNPO等の地域の多様な主体がネットワークを形成し、地域課題の解決を目的として平成25年度からスタートします。ネットワークの核となって地域課題の解決に取り組んでみませんか。

また県では、地域課題の解決を目指し、平成24年度から引き続き、以下の県との協働事業も募集しています。

NPO法人や住民グループの自由な発想で住みよい地域づくりに活かす『しまね協働実践事業』、短期の雇用・就業機会を創出しつつ取り組む『地域社会雇用創出協働事業』、鳥取・島根両県のNPOと行政が連携して広域的に取り組む『鳥取・島根広域連携協働事業』です。

4つの事業いずれも応募の締め切りは4月18日です。ご応募のご検討はお早めに。詳しいお問い合わせは、島根県NPO活動推進室（電話 0852-22-6099）まで。

報告

中国ろうきんNPO寄附システム

配分団体決定!!

今年度は7分野15枠に対し、過去最多の26団体から応募があり、13団体への採択が決定しました。配分団体は次のとおりです。

□保健・医療・福祉の増進を図る活動

- ・NPO法人療育センター燦々（出雲市）
- ・NPO法人しまねコーチズ（大田市）
- ・NPO法人やわらぎ（雲南市）

□環境の保全を図る活動

- ・NPO法人かえる倶楽部（出雲市）

□国際協力活動

- ・NPO法人日本寧夏友好交流協会（松江市）

□子どもの健全育成を図る活動

- ・NPO法人おやこ劇場松江センター（松江市）
- ・NPO法人ほっと・すぺーす21（松江市）
- ・NPO法人隠岐しぜんむら（海士町）
- ・NPO法人浜田おやこ劇場（浜田市）
- ・NPO法人松江サードプレイス研究会（松江市）

□学術・芸術・文化・スポーツの振興を図る活動

- ・NPO法人益田市・町おこしの会（益田市）

□まちづくりの推進を図る活動

- ・NPO法人さくらおろち（雲南市）

□人権の擁護または平和の促進を図る活動

- ・NPO法人エスペランサ（出雲市）

寄付者の皆さま、ありがとうございました。



NPO情報のパンフレットスタンド設置

中国ろうきん各店舗に!

NPO情報やパンフレットを募集します。詳しくは、最寄りの中国ろうきん営業店舗に直接お問い合わせください。

- 設置店舗 ■松江支店 TEL:0852-27-3636 ■出雲支店 TEL:0853-21-3737 ■ローンセンター松江 TEL:0852-31-0377
 ■安来支店 TEL:0854-22-1525 ■雲南支店 TEL:0854-42-2121 ■大田相談センター TEL:0854-82-4141
 ■浜田支店 TEL:0855-22-0431 ■益田支店 TEL:0856-22-0196 ■江津相談センター TEL:0855-52-2221

事業報告書の書き方

コラム

年度末の決算書の作成に向けて、そろそろ準備をされているNPOさんも多いのではないのでしょうか。決算書と同時に作成しなければならぬのが、事業報告書。この報告書、単なる所轄庁への提出書類として考えているNPOさんが多いようです。所轄庁の雛形に沿った報告書だけでは、もったいない。会員の方や利用者の方、そして、寄付者や支援者の方から、さらなる支援が期待できる内容になるよう心がけましょう。

報告だけに終わらせないための工夫をいくつか。

まずは、現場の写真や、生の声を掲載するなど、活動の様子を伝えるためのひと工夫をしましょう。

また、継続的なデータや分析結果があれば、わかりやすく掲載しましょう。こうしたデータは活動の裏付けになり、

説得力を高める効果があります。専門用語は、できるだけわかりやすく表現することも大切です。

さらに、Q&A集や、当年度に実現した成果と次年度以降に取り組むべき課題を明記することにより、団体の課題に取り組む姿勢がわかり、活動を継続する意義が伝わります。毎年の作業になるので、いつ年表として、事業の取組みや成果を時系列に見せるのも一つの手です。1年ごとに少し手を加えていだけで、立派な報告になります。

読みづらい長々とした文章ばかりより、活動の様子「見える化」は、NPOの信頼性を高めるのに、大事な役割を果たします。

単なる報告に終わらせない、多くの支援を集めるためのツールとして、報告書の書き方を見直してみましょう。

島根で 頑張る人

明るいまちづくりへ出来ることから

「道」を、「人」を、「街」を、みんなの力で明るく照らしたい。——平成21年に県立大生が犠牲となった痛ましい事件を契機に住民が抱いた切実な願いが、活動の原動力。安全で安心して暮らせる地域をつくるために、何が出来るのか。そんな問いかけをワークショップで重ねながら、活動計画を実行に移してきた。

現在の活動は主に、「あいさつ川柳」、「一家一灯」、「はまだ灯」。

「あいさつ川柳」では、あいさつで住民の繋がりを密にすることを防犯の第一歩と捉え、小学生につくってもらった川柳をもとにあいさつ活動を推進。「一家



昨年初めて開催された「はまだ灯」

一灯」では、夜でも安心して歩ける道づくりへ、シールを配布するなどして民家の門灯を点灯するよう呼び掛けた。このプロジェクトを開始した平成22年と前年を比較すると、夜間の留守宅侵入犯や路上での窃盗犯が浜田市内で減少する効果が現れたという。昨年初めて開催された追悼イベント「はまだ灯」では、事件の風化を防ぎ、安心・安全のまちづくりを未来へ繋げようと、約6000個のキャンドルを大学構内等に並べ、決意を新たにしたい。

事件発生から3年以上が経過した現在。いまだ犯人は捕まらず、事件を思い出すと倒れてしまう学生もいるなど、深い傷を残している。このため広報一つにも神経を配り、活動の是非を議論しながら進めるなど、目に見えない苦労も横たわる。メンバー確保も課題で、NPOやボランティアの合同説明会を主催し、活動の輪を広げている。

「私達が犯人を捕まえることは難しいが、仕方がないとあきらめるのではなく、出来ることは必ずある」と村武さん。「動かないと何も始まらない」との信念を胸に、住民一人一人が繋がる力を信じ、出来ることを重ねながら、「未来」を照らす活動は続いていく。(K)



浜田を明るく照らし隊 代表 村武 まゆみ さん

浜田市出身。大学を卒業後、他県の人材派遣会社に勤務。30代の頃、自然の多い環境で結婚・子育てをしようと、故郷島根にUターン。5年近く子ども服の店の経営に携わり、平成21年度から国府公民館主事を務める。現在、夫と子供の4人暮らし。趣味はスポーツ観戦。

団体の今までの主な活動

市民が安心して暮らせるまちづくりを進めようと、平成21年12月に結成。あいさつ川柳や、門灯点灯の推進、追悼イベント等を中心に活動を展開する。メンバーは、浜田市民や県立大生などの有志15人。

平成22年度社会貢献活動支援事業(単年型)採択団体。

スタッフ後記

出会いと別れの季節がやってきました。「一期一会」とはよく聞く言葉ですが、仕事上でも、お別れの間際になって初めて、その出会いの重みに気づくことがあります。幾千の歴史の中で同時代に巡り合い、あまたいる人の中で同じ時間を共有した、本当は一つ一つが奇跡的な出会い。きっと全ての出会いに、出会うべき何らかの意味があるんでしょね。さみしさも感じますが、お互いの新たなスタートへエールを送り、次の一歩を踏み出したいと思います。(K)

～認定・仮認定ニュース～

改正 NPO 法施行 (H24. 4. 1) 後、島根県においてそれぞれ第1号となる認定 NPO 法人及び仮認定 NPO 法人が誕生しました。

【認定】NPO 法人自然再生センター

【仮認定】NPO 法人斐伊川流域環境ネットワーク

【H25.2.28現在】

- 県内NPO法人数・・・259
(内 認定 NPO 法人数・・・2、仮認定 NPO 法人数・・・1)
- 新設NPO法人数・・・1 (H25.2月分)
- しまね社会貢献基金登録団体数・・・55
- だんだん認証レベル取得団体数・・・40
(内 レベル2・・・24)

松江
事務局

〒690-0003
松江市朝日町478-18 松江テルサ3階
TEL (0852)28-0690 FAX (0852) 28-0692
E-mail: shimane@teiju.or.jp

〒697-0034
浜田市相生町 1391-8 シティパルク浜田 2 階
石見産業支援センター「いわみびらっと」内
TEL (0855)25-1600 FAX (0855)25-1630
E-mail: iwami@teiju.or.jp

石見
事務所